

Pioneer



6.5型ワイドTV付
ボイスコントロール CD-ROMナビゲーションセット

AVIC-520

VICS(FM多重)/6.5型ワイドTV付
ボイスコントロール CD-ROMナビゲーションセット

AVIC-520VP

スタートブック

はじめに
読む本

必ず、お読みください。

取扱説明書の分冊構成については、
4ページでご確認ください。

carrozeria

目次 6ページ

安全のために必ずお守りください

絵表示について

取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



注意

このような絵表示は、注意(警告を含む)しなければならない内容です。



禁止

このような絵表示は、禁止(やってはいけないこと)の内容です。



必ず行う

このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください。)

⚠ 警告

[使用方法]

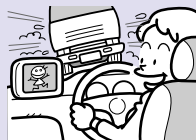
運転中に操作をしない



禁止

画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

走行中にテレビやビデオを見ない



禁止

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオを見ると前方不注意となり交通事故の原因となります。

[異常時の処置]

故障のまま使用しない



禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



禁止

万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



必ず行う

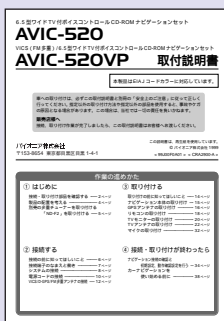
ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

説明書の構成について

本機には、4種類の説明書が同梱されています。必要に応じて使い分けてください。

取り付けかたや接続のしかたが知りたいときは

取付説明書



本機の取り付けおよび接続、取り付け後に行う操作について説明しています。

本機の基本的な使い方が知りたいときは

スタートブック

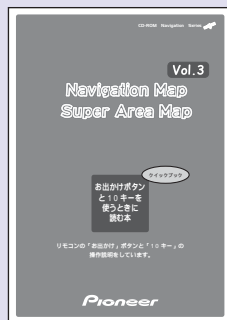


ディスクのセットやテレビの見かたなどの基本的な使い方について説明しています。

ナビゲーションの操作を知りたいときは
ナビゲーションブック クイックブック



ナビゲーションの操作について説明しています。



「お出かけ」ボタンと「10キー」の操作について説明しています。

説明書で使っている画面例は、実際の画面と異なることがあります。
実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。

目次

はじめに

主な特長	8
上手にお使いいただくために	10
リモコンの準備	12
各部のなまえと主な働き	13

準備

ディスクをセットして電源を入れる	16
映像や音声を切り換える	18

テレビを見る

テレビのふだんの操作	20
チャンネルを選ぶ	
自動的に複数のチャンネルを記憶させる	22
一覧表示で見たいチャンネルをさがす	23
記憶されていないチャンネルを見る	24
自動選局できないチャンネルを見る	25

ワイドモードの設定

テレビ映像の拡大のしかたを変える	26
------------------	----

付録

ディスクの正しい使いかた	28
TVモニターの正しい使いかた	30
ナビゲーション本体のリセットについて	31
保証書発行兼お客様登録カードとアフターサービス	32
仕様	34
索引	36

C O N T E N T S

すぐに本機を使いたいときは、このマークの付いたページをお読みください。

ここだけ読めば
すぐ使えます

はじめに

準備

テレビを見る

ワイドモードの設定

付録

メモ

この説明書の中の画面は一例です。実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。

主な特長

自分の車の現在地がわかります



「自分が今どこにいるのか？」を調べることを測位といいます。本機は、GPSと自律航法により自分の車の現在地を測位して、地図上に自車マークを表示します。

自車マーク：自分の車の現在地と進行方向がわかります。

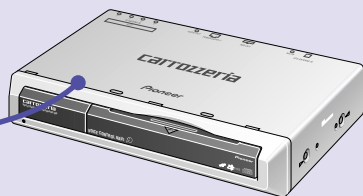
付属の6.5型ワイド液晶TV
モニター



内蔵のジャイロセンサーで、自律航法による測位が可能です

トンネルの中など、GPS衛星の電波が受信できない場所でも、内蔵のジャイロセンサーで、自律航法により現在地を測位できます。

ナビゲーション本体



音声でナビゲーションをコントロールできます

音声による操作でナビゲーションを利用することができます。

マップマッチング機能で、さらに精度がアップします

マップマッチングの採用により、自車マークが地図上に精度よく表示されます。

6.5型ワイド液晶TVモニター採用

16：9のワイド画面で、より広い範囲の地図を表示したり、地図画面とハイウェイ情報などを同時に表示することができます。

VICS（道路交通情報通信システム）やD-GPSに対応できます

VICSの渋滞情報などを地図上に表示できます。（AVIC-520の場合は、別売の専用受信機「ND-F2」が必要です。）また、FM多重放送によるD-GPSにも対応できますので、さらに測位精度が高くなります。

テレビチューナーを内蔵しています

本機だけでテレビも楽しめます。

ナビゲーションでは、こんなことができます

ルート探索

最終的な行き先となる場所を設定するだけで、現在地から目的地までのルート(道順)を自動的に設定してくれます。



目的地

到着

目的地に近付きました。

ルートの道塗り

設定したルートは、一般道が明るい緑色で、高速道路が明るい青色で表示されます。



交差点の拡大図

曲がる交差点が近づくると拡大図が表示されます。入り組んだ交差点でも進む方向が一目でわかります。

出発

およそ800m先
右方向です。

音声案内

ルートに沿って走行すると、進む方向などを音声で案内してくれます。

また、危険な箇所では注意ポイント案内が、ドライブ開始から2時間経つと、休憩を促すリフレッシュ案内が流れます。

オートリルート

ちょっとした寄道などでルートを外れると、それに応じて自動的にルートが修正されます。

注：ここで紹介した機能は、ルートに関するごく一部の機能です。ナビゲーションの機能について詳しくは、『ナビゲーションブック』をご覧ください。

ルート設定およびルート案内では、

最終的な行き先を目的地といいます。

ナビゲーションが自動で設定した、ルートの途中で目印となるポイントを案内地点といいます。

目的地までの道のりをルートといいます。

ルート探索時に立寄り地指定で設定したポイントを立寄り地といいます。

上手にお使いいただくために

お使いになる地図ディスクについて

本機には、付属の全国版地図ディスク(3枚組)が、別売の詳細版地図ディスク「スーパーエリアマップVol.3」シリーズをお使いください。詳細版地図ディスクには、詳しい地図のほか、お店の情報(名称や電話番号など)が多数収録されており、検索機能が充実しております。

別売の詳細版地図ディスク「スーパーエリアマップVol.3」

シリーズのご案内

型番	収録地域	型番	収録地域
CNCD-301	北海道・東北	CNCD-304	近畿(2枚組)
CNCD-302	関東(3枚組)	CNCD-305	中国・四国
CNCD-303	中部(2枚組)	CNCD-306	九州・沖縄

本機では、「スーパーエリアマップVol.1、Vol.2」シリーズはご使用になれません。

安全走行のために

本機には、走行中は操作できない機能があります。(操作すると「走行中は操作できません」と表示されます。)また、走行中にテレビやビデオの映像を見ることはできません。

このような場合は、安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてください。

必ず、映像の黒の濃さを調整してください

TVモニターの液晶画面は、その構造上きれいに見える角度が限られていますが、その上下左右の角度は映像の黒の濃さを調整することで変えることができます。初めてお使いになるときは、画面がきれいに見えるように、見る角度に合わせて映像の黒の濃さを調整してください。(P.14ページ)

バッテリー上がりを防ぐために

車のエンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。

昼間と夜間の画面の明るさと地図の配色の違いについて

夜間、周囲が暗くなったときに画面がまぶしくならないように、車のライトをONにすると液晶画面が暗くなります。

また、ナビゲーションの映像は、昼画面から夜画面に切り換わり、暗い配色になります。(㊦ 『ナビゲーションブック』)

例：地図を表示しているときの画面



昼画面



夜画面

本書では、昼画面の色を例にして説明しています。したがって、夜画面のときは、説明の色と実際の色が異なる場合があります。

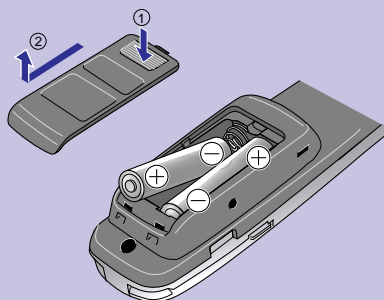
TVモニターの液晶画面を保護するために

TVモニターに直射日光が当たる状態で長時間放置しておくと、高温になり、液晶画面が故障する恐れがあります。本機を使用していないときは、タオルをかぶせたりして、できる限りモニターに直射日光が当たらないようにしてください。(その他、気を付けていただきたいこと ㊦ 30ページ)

リモコンの準備

リモコンに電池を入れる

裏ボタンを外して、単4形アルカリ乾電池 (LR03) 2本をセットします。



取り扱い上のご注意

リモコンを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障することがあります。使用しないときは、グローブボックスなど直射日光の当たらないところに保管してください。

リモコン受光部に直射日光が当たっていると、リモコンの操作ができないことがあります。乾電池は充電できません。

リモコンを長い間使わないときは、電池を取り出してください。取り出した電池は幼児の手の届かないところに保管してください。

電池の液もれが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから、新しい電池と入れ換えてください。

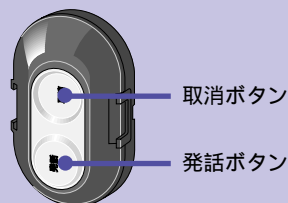
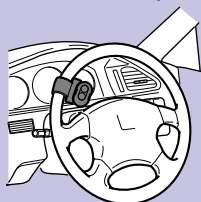
リモコンの操作範囲が狭くなってきたときは、新しい電池と交換してください。

リモコンの電池を交換するときは、電池寿命の点から、アルカリ電池を使用することをおすすめします。

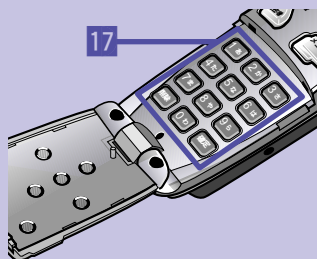
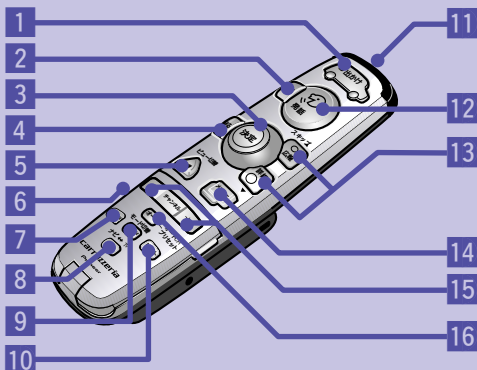
別売のステアリング取付型の音声認識コントローラーについて

別売のCD-ROMナビゲーション用音声認識コントローラー「CD-SR5」は、ステアリング取付型です。ステアリングから手を離さずに、より安全に音声による操作を行うことができます。

「CD-SR5」の発話ボタン、取消ボタンは、本機付属のリモコンの発話ボタン、訂正ボタンと同じ働き(☎ 次ページ)をします。



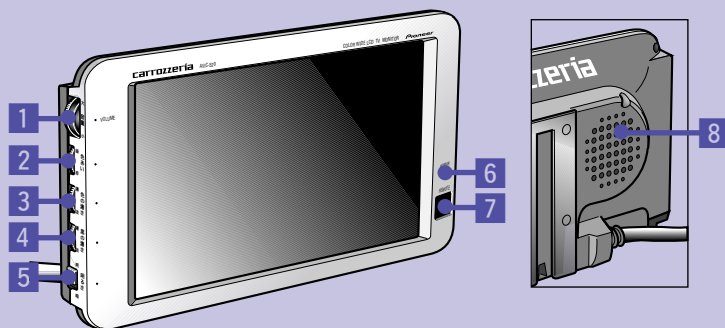
各部のなまえと主な働き



リモコン

- 1 お出かけボタン(☞『クイックブック』)
ナビゲーションですぐに目的地を探したい時に使います。
- 2 訂正ボタン(☞『ナビゲーションブック』)
直前の音声での操作を取り消すときに押します。
- 3 ジョイスティック/決定ボタン
地図を動かす(スクロール)ときやメニューを操作するときに使います。
8方向(上下・左右・斜め)に動かすとジョイスティックになります。
まっすぐ押すと決定ボタンになります。
- 4 戻るボタン(☞『ナビゲーションブック』)
ナビゲーションのメニュー操作で、1つ前の状態に戻りたいときに押します。
- 5 現在地ボタン(☞『ナビゲーションブック』)
地図上に自分の車の現在地を表示します。
- 6 電源ボタン(リモコン側面)
ナビゲーション本体とTVモニターの電源を入/切します。
- 7 ワイドボタン(☞ 26ページ)
TV映像の拡大のしかたを変えるときに使用します。
- 8 ナビ TVボタン(☞ 18ページ)
ナビゲーションの映像とテレビの映像と音声を切り換えます。
- 9 モード切替ボタン(☞ 24ページ)
テレビの選局モードを切り換えます。
- 10 リストボタン(☞ 23ページ)
テレビ局名とチャンネルを一覧表示させます。
- 11 リモコン送信部
ここをリモコン受光部に向けて操作します。
- 12 発話ボタン(☞『ナビゲーションブック』)
音声で操作したいときに押します。
- 13 広域ボタン/詳細ボタン(☞『ナビゲーションブック』)
地図を広域/詳細にします。
- 14 メニューボタン(☞『ナビゲーションブック』)
ナビゲーションのメニュー操作を行うときに押します。
- 15 チャンネルボタン(☞ 20ページ)
音量を調節します。
- 16 オートchプリセットボタン(☞ 22ページ)
受信状態の良いチャンネルを、自動的に記憶させることができます。
- 17 10キー(☞『クイックブック』)
ナビゲーションの操作時に、電話番号や文字を入力します。

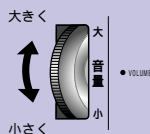
各部のなまえと主な働き (つづき)



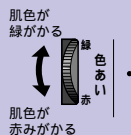
TVモニター

1 スピーカーの音量調整ツマミ

左一杯に回すと音が聞こえなくなります。通常は音が十分に聞こえる位置でお使いください。



2 映像の色あい調整ツマミ



3 映像の色の濃さ調節ツマミ



4 映像の黒の濃さ調節ツマミ



5 液晶画面の明るさ調節スイッチ



6 電源ランプ

本機の電源が入っているときに、赤色に点灯し、電源を切ると消灯します。

7 リモコン受光部

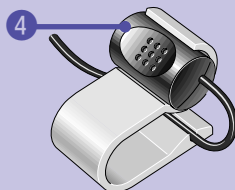
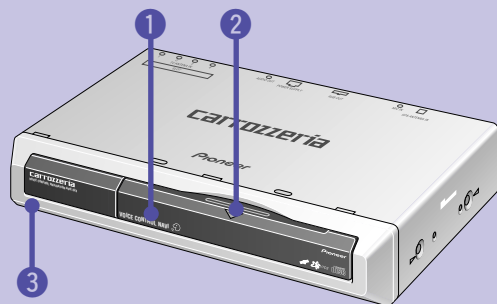
リモコンをここにに向けて操作します。

8 内蔵スピーカー

ナビゲーションの音声案内やテレビの音声、ボタンを押したときの“ピッ”という操作音が出力されます。

メモ

映像の「色の濃さ」と「色あい」の調整は、テレビ映像に対してのみ行うことができます。ナビゲーションの映像に対しては効果ありません。



ナビゲーション本体 / マイク

- ① フロントドア
上下に動かします。

ディスクを出し入れするとき以外は、必ずドアを閉めてお使いください。ごみやホコリなどの異物が入ると故障の原因となります。

- ② ディスク挿入口 (16ページ)
③ リセットボタン (31ページ)

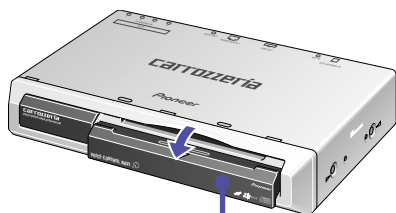
- ④ マイク
音声操作を行うときにはこのマイクに向かって発話して操作します。

ディスクをセットして電源を入れる

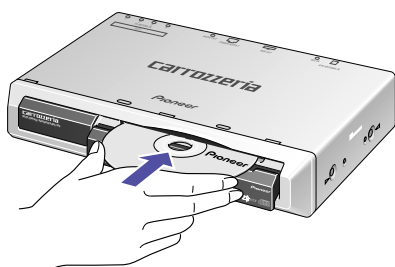
1 車のエンジンをかける



2 ディスクのタイトル面を上にして、ディスク挿入口に差し込む



フロントドアを下にスライドさせて開きます。



ディスクを入れたら、必ずフロントドアを閉じてください。

自動的にディスクがセットされ、最初にオープニング画面が表示されます。(ナビゲーションの準備をしています。)



しばらくすると

地図が表示されます。



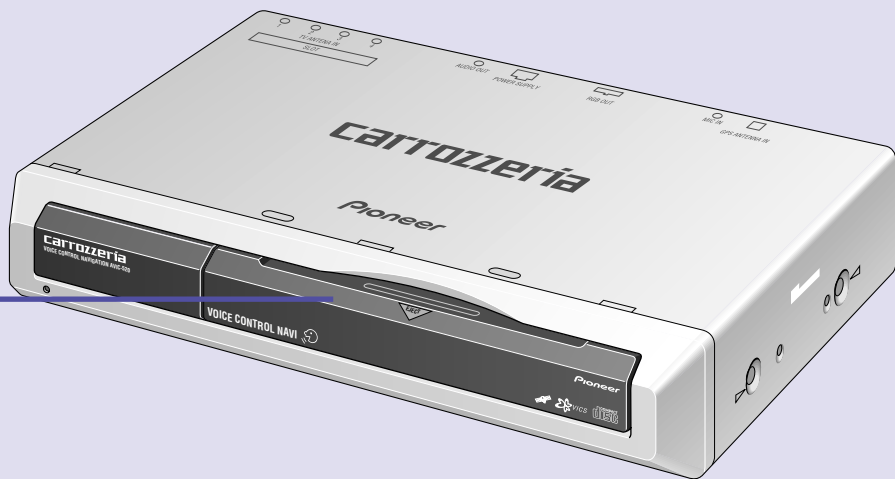
電源を入れてしばらくすると、ナビゲーションが「どちらまで行きますか?」と聞いてきます。これは、音声操作でルートを探るためのメッセージです。音声操作については『ナビゲーションブック』をご覧ください。

電源をOFFにするときは

リモコンの電源ボタンを押してTVモニターとナビゲーション本体の電源をOFFにします。このとき、セットしたディスクは取り出す必要はありません。(もう一度電源ボタンを押すと、再び電源が入ります。)

ディスクを交換するときは

フロントドアを開けると、ディスクが自動的に出てきます。出てきたディスクはすぐに取り出し、保管してください。また、ディスクを交換した後は、必ずフロントドアを閉じてください。



準備

メモ

本機では、本機専用のCD-ROM(地図ディスク)のみが使用できます。(10ページ) テレビ受信中にディスクをセットすると、自動的にナビゲーションの画面に切り換わります。

本機の電源が「切」のときでも、ディスクを交換することができます。(ディスクをセットし直すと自動的に電源が入り、ナビゲーションの画面に切り換わります。)

テレビ受信中に車のエンジンを切ると、次に車のエンジンをかけたときはテレビの映像になります。(オープニング画面は表示されません。)

映像や音声を切り換える

ナビゲーションとテレビの映像や音声を、ワンタッチで切り換えることができます。

ナビゲーションとテレビの映像や音声を切り換える

ナビゲーションの映像と音声



テレビの映像と音声



ナビゲーションの映像と
テレビの音声



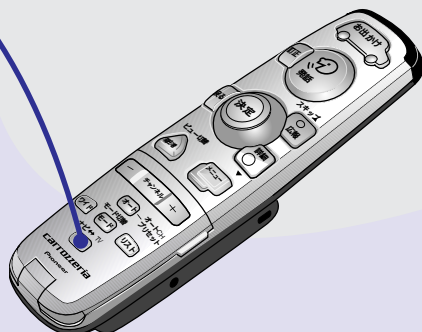
ナビ ↔ TV



押すごとに
映像や音声
が切り換わ
ります。

ナビゲーションの操作のしかたについては、(📖 『ナビゲーションブック』)をお読みください。

(テレビの操作のしかたは 📖 20ページ)



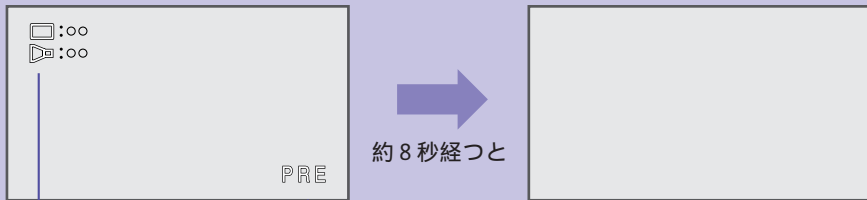


ここ
だけ
読め
ば
すぐ
使え
ます

準
備

表示の見かた

映像や音声を切り換えたときは、次の内容が約 8 秒間表示されます。



☐ : 現在の映像

▶ : 現在の音声

ナビゲーションは「NAVI」、
テレビは「TV」と表示されます。

テレビの選局モード (24ページ)
現在の音声「TV」のときのみ表示
されます。

テレビの音をFM付きカーラジオで聴く

別売のFMトランスミッター「CD-FM30」をお使いになると、テレビの音声をFM付きカーラジオで受信して車のスピーカーから聞くことができます。(TV音声はモノラルです。)

テレビのふだんの操作

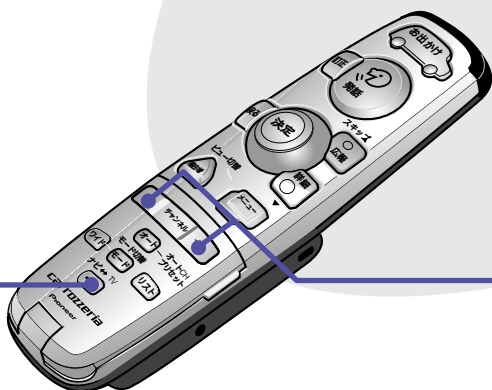
チャンネルを選ぶ

1 テレビの映像と音声にする

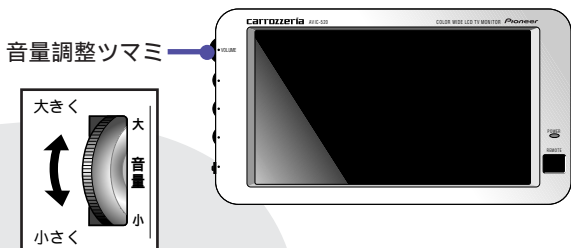
ナビ ↔ TV



テレビの映像と音声になるまで、ボタンを何回か押します。

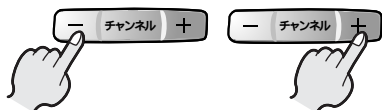


すぐ使えます
ここだけ読めば



2 見たいチャンネルを選ぶ

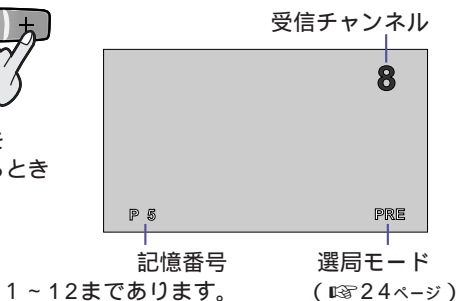
記憶されているチャンネルの中から選びます。



記憶番号を
小さくするとき

記憶番号を
大きくするとき

(本機を初めてお使いになるときは、チャンネルを記憶する必要があります。P.22ページ)



テレビを見る

メモ

走行中にテレビの映像を見ることはできませんが、テレビの各操作は行うことができます。(音声も聞くことができます。)

ナビゲーションの映像のときでも、音声がテレビになっていれば、テレビの各操作を行うことができます。

自動的に複数のチャンネルを記憶させる

オートチャンネルプリセット(BSSM)

自動的に受信状態の良いチャンネルをさがして、チャンネルの小さい順に記憶させることができます。記憶番号1～12に、一度に記憶します。

オートchプリセットボタン



メモ

記憶動作を途中で解除するときは、もう一度オートchプリセットボタンを2秒以上押します。

受信状態の良いチャンネルが、12局より少ないときは、前の記憶が残ります。

記憶させたチャンネルを受信するには(21 ページ)

1 記憶動作を始める



2秒以上長く押す

オートchプリセット

記憶動作中に表示されます。受信状態の良いチャンネルを自動的に記憶します。

記憶動作が終わると

1	3	4	6	8	10
12	16	32	2	5	7

記憶したチャンネルが、記憶番号順に一覧表示されます。

記憶番号1に記憶したチャンネルを受信します。

一覧表示で見たいチャンネルをさがす

エリア選局

現在自分がいる地域の、代表的なテレビ局の名前とチャンネルを、一覧表示することができます。また、その一覧表示から見たいチャンネルを選ぶことができます。

ジョイスティックと
決定ボタン



リストボタン

1 テレビ局名とチャンネルを一覧表示する



自分がいる地域のテレビ局の名前とチャンネルが、一覧表示されます。(一覧表示されるのは代表的なチャンネルだけです。)

2 見たいチャンネルを選び、決定ボタンを押す



選択されたチャンネル番号が画面の右上に大きく表示されます。

3 テレビの映像に戻す



一覧から選んだテレビ局の映像が表示されます。

メモ

ナビゲーションシステムが測位した現在地と、地域別のテレビ局のデータを元に、一覧表示されるチャンネルが決定されます。(テレビ局のデータはCD-ROMに収録されています。)

車の移動により、受信できるチャンネルが変わった場合でも、測位した現在地によって、自動的にその地域に合ったチャンネルが一覧表示されます。

現在地によっては、一覧表示が出ない場合もあります。

一覧表示されるチャンネルでも、現在地の環境や電波の状況によっては、受信できない場合があります。

CD-ROMに収録されていないテレビ局は表示されません。

すぐ使えます
ここだけ読めば

テレビを見る

記憶されていないチャンネルを見る

自動選局

記憶されていないチャンネルや一覧表示されないチャンネルでも、受信状態の良いチャンネルは、自動的に選局することができます。

モード切替ボタン



チャンネルボタン

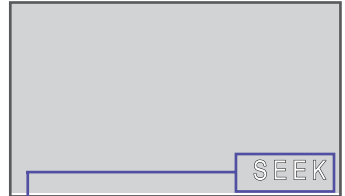
メモ

自動選局モードや手動選局モードになっているときは、記憶番号では選局できません。ふだんはプリセット選局モードにしておくことをおすすめします。

1 自動選局モードにする



押すごとにモードが切り換わります。



SEEK

自動選局モード
記憶されていないチャンネルを選局したいときは、このモードにします。

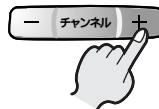
MANU

手動選局モード
(☞ 次ページ)

PRE

プリセット選局モード
記憶番号で選局するモードです。(☞ 21ページ)

2 チャンネルを自動選局する



チャンネルを大きくするとき



チャンネルを小さくするとき

受信チャンネル

38

SEEK

受信状態の良いチャンネルを見つけると、自動的に受信を始めます。

自動選局できないチャンネルを見る

手動選局

電波が弱くて、自動選局できないチャンネルを受信したいときは、手動で選局することができます。

ここだけ読めば
すぐ使えます

モード切替ボタン



チャンネルボタン

メモ

自動選局モードや手動選局モードになっているときは、記憶番号では選局できません。ふだんはプリセット選局モードにしておくことをおすすめします。

1 手動選局モードにする



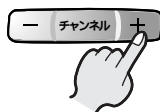
MANU 手動選局モード
自動選局できないチャンネルを選局したいときは、このモードにします。

PRE プリセット選局モード
(☎ 21ページ)

SEEK 自動選局モード
(☎ 前ページ)

テレビを見る

2 チャンネルを合わせる



チャンネルを大きくするとき



チャンネルを小さくするとき



ボタンを押し続けると連続して送られます。

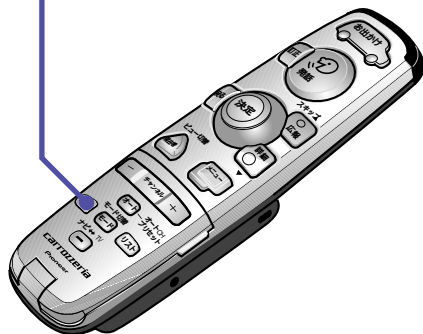
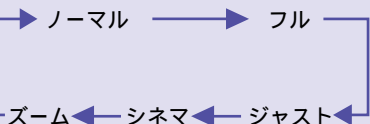
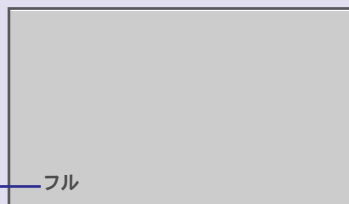
テレビ映像の拡大のしかたを変える

4 : 3のテレビ映像をワイド画面に拡大する方法を選ぶことができます。通常のテレビ番組を見るときや、映画を見るときなど、お好みに合わせて切り換えてください。

ワイドボタンを押す



押すごとにテレビ映像の拡大のしかたが切り換わります。



ナビゲーションの映像について

ナビゲーションの映像はワイドモードに関係なく、常に16 : 9のワイド画面になります。本機では、ナビゲーションの初期設定で、**[画面表示サイズ]**を**[ノーマル]**に設定することはできません。

メモ

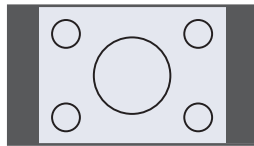
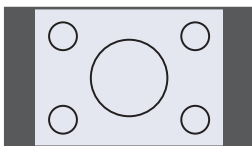
通常のテレビ放送の番組をフルで見るなど、映像比率が異なるモードを選ぶと、本来の映像と見えかたに差が出ます。

本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、画面モード切り換え機能(フル、ズームなど)を利用して、画面の圧縮、引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

ワイドモードの種類

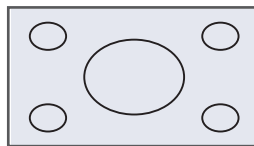
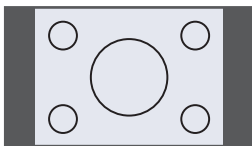
ノーマル

4:3の映像を拡大せずにそのまま表示します。テレビの映像を見るのに適しています。



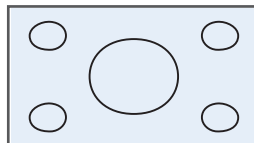
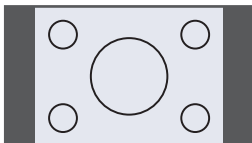
フル

4:3の映像を左右に拡大します。映像が欠けずに表示されます。テレビの画面を見るのに適しています。



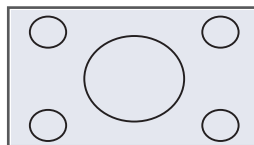
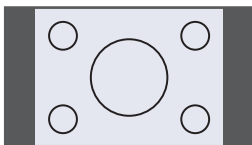
ジャスト

画面の両端に近づくほど、横に伸びる比率が高くなります。画面中央は通常の映像とほとんど同じ大きさで表示されるため、ワイド映像を違和感なく楽しめます。テレビの画像を見るのに適しています。



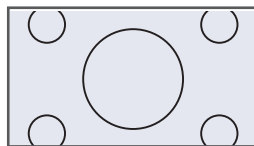
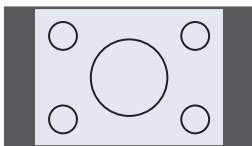
シネマ

フルとズームの中間の比率で上下を拡大します。映画など横長の映像のうち、字幕が映像の外の黒い部分に表示されるものに適しています。テレビの映像にした場合、映像の上下が欠けた状態で表示されます。



ズーム

4:3の映像を、上下・左右とも同じ比率で拡大します。映画など横長の映像のうち、字幕が映像の上にかぶっているものを見るのに適しています。テレビの映像にした場合、映像の上下が欠けた状態で表示されます。また、字幕が映像の外側に表示される映画では、字幕が欠けた状態で表示されます。



ディスクの正しい使いかた

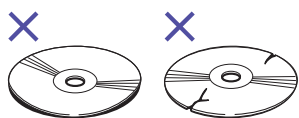
使用できるディスクについて

本機では、本機専用のCD-ROMのみ(10ページ)が使用できます。

他社のCD-ROMは使用できません。

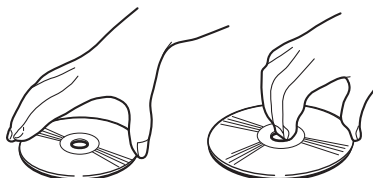
音楽CDや、一般のCD-ROMなど、本機専用以外のCD、CD-ROMは使用できません。

ひび、キズ、そりのあるディスクは使用しないでください。



取り扱い上のご注意

ディスクは、下図のように、信号記録面(虹色に光っている面)をさわらないように持ってください。

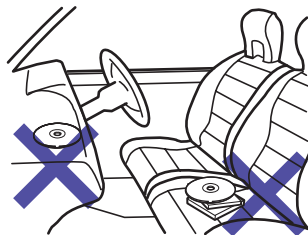


ディスクにキズを付けしないでください。ディスクシールなどを貼り付けしないでください。



保管上のご注意

ディスクは、直射日光の当たるところや高温になるところには、保管しないでください。



ディスクがそらないように、必ずケースに入れて保管してください。

メモ

製品設計上配慮していますが、機構上あるいは使用環境・ディスクの取り扱いなどにより、ディスク面に実使用上支障のない程度のキズが付くことがあります。これは、製品の故障ではありません。一般的な消耗としてご理解ください。

お手入れについて

ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布で、ディスクの内側から外側へ軽くふいてください。



ディスクに、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。また、ディスクには、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。



当社では、ディスク用のクリーニングキット「JV-D11」を別売しています。カーステレオ販売店でお買い求めください。

ディスク再生の環境について

走行中、振動のショックでディスクのデータが正確に読み取れないことがあります。画面の切り換えが遅くなったりすることがあります。

寒いとき、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本機内部の光学系レンズやディスクにつゆが付いて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、1時間ほど放置して自然につゆがとれるのをお待ちください。ディスクに付いたつゆは、柔らかい布でふいてください。

高温になると保護機能が働き、ナビゲーションの動作が停止します。

TVモニターの正しい使いかた

取り扱い上のご注意

TVモニターに直射日光が当たる状態で長時間放置しておく、高温になり、液晶画面が故障する恐れがあります。本機を使用していないときは、TVモニターに直射日光が当たらないようにしてください。

TVモニターは次の温度範囲内でお使いください。

使用温度範囲： - 10度 ~ + 50度

保存温度範囲： - 20度 ~ + 80度

TVモニターの液晶画面は、車内での視認性向上のためにむき出しになっています。故障する恐れがありますので、液晶画面を強く押さないでください。

キズや汚れの原因になりますので、液晶画面は触らないでください。

液晶画面について

TVモニター画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が出る場合があります。これは液晶モニター特有の現象で故障ではありません。

寒いところでお使いになるときは、電源を入れた後、しばらく画面が暗いことがあります。時間がたつと正常な明るさに戻ります。

TVモニター画面に直射日光が当たると、光が反射し映像が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。

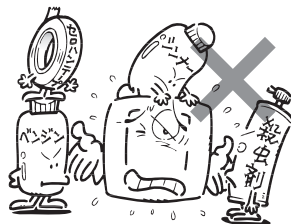
お手入れについて

画面に付いたホコリやTVモニターの汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかい布でから拭きしてください。

画面を拭くときは、ツメで引っかかないように注意してください。画面にキズが付くと映像が見づらくなります。

化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。

ぬれたぞうきんは使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。



小型蛍光管について

液晶画面を光らせるために、TVモニター内部に小型蛍光管を使用しています。

蛍光管は約1万時間お使いになると寿命になります。（寒いところでお使いになると、寿命が短くなることがあります。）

蛍光管が寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

ナビゲーション本体のリセットについて

リセットボタンについて

リセットボタンは、ナビゲーション本体のマイコンをリセットするボタンです。次のようなときに、リセットボタンを押してください。

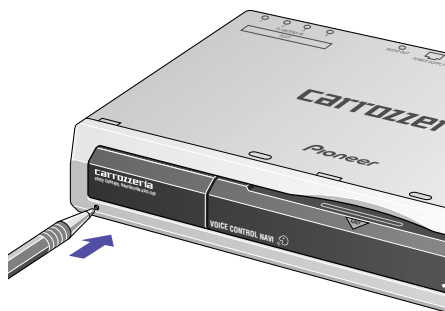
接続が終わった後。

本機が正しく動作しないとき。

画面が正しく表示されないとき。

リセットボタンの押しかた

ボールペンの先などで、リセットボタンを押します。



保証書発行兼お客様登録カードと

保証書発行兼お客様登録カード

保証書発行兼お客様登録カードは、お買い上げ年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

この製品は、より確実にお客様をサポートさせていただくために「保証書発行兼お客様登録カード」のご返送による、お客様の登録と保証書の発行を実施させていただいております。お手数ですが、住所、お名前、電話番号および裏面のアンケートに必要な事項をご記入のうえ、「保証書発行兼お客様登録カード」を必ず弊社までご返送くださるようお願いいたします。ご記入の住所、お名前に郵送いたしますので、正確に記入してください。お客様登録手続き完了後、保証書を郵送にてお届けいたします。（ご返送いただけない場合はお客様の登録ができないため保証書の発行ができません。）送られてきた保証書は記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

なお、保証書のお届けには約3週間ほどがかかります。保証書が届くまでの間、「保証書発行兼お客様登録カードお客様控」は保証書の代わりになります。大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、右ページの当社無料修理規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご質問、ご相談は

本機、または保証書発行兼お客様登録カードに関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

お願い

より確実にお客様をサポートさせていただくために、万一、保証書がお手元に届かない場合や、ご転居、住所の変更等、ご登録内容に変更が生じましたら、お手数ですがパイオニアカスタマーサポートセンターへご連絡くださるようお願いいたします。

カスタマーサポートセンター：☎0070-800-8181-11

修理をご依頼になるときは、故障の原因をより早く確実に解決するため、製品一式をお持ち込みください。なお、サービス対応時におきましては、お客様が保存されたデータが消えることがあります。重要な内容は紙などに控えておいてください。

アフターサービス

無料修理規定

- 1.保証期間はお買上げ日より1年間です。
- 2.本取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、お買上げの販売店またはパイオニアサービスステーションが無料修理いたします。
- 3.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には商品と保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店または別紙「ご相談窓口・修理窓口のご案内」のパイオニアサービスステーションにご依頼ください。
- 4.ご転居、ご贈答品等で保証書または保証書発行兼お客様登録カードに記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、別紙「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧のうえ、お近くのパイオニアサービスステーションへご相談ください。
- 5.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷。
お買上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障および損傷。
業務用の長時間使用、船舶への搭載等、通常以外のご使用をされた場合の故障および損傷。
消耗品（各部ゴム、電池等）の交換
未登録のお客様で保証書発行兼お客様登録カードのご提示がない場合。
保証書の文字を書きかえられた場合。
保証書発行兼お客様登録カードにお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合。
故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
- 6.保証書およびこの無料修理規定は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan
- 7.保証書および保証書発行兼お客様登録カードは再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
 - * 保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって保証書およびこの無料修理規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買上げの販売店またはパイオニアカスタマサポートセンターにお問合わせください。
 - * また、保証期間中に保証書を紛失した場合でもご登録いただいておりますと、確認に多少お時間をいただく場合がございますが、当社無料修理規定に基づき修理いたします。

仕様

ナビゲーション本体 (GPS部)

方式	: L1、C/AコードGPS SPS スタンダード・ポジショ ニング・サービス
受信方式	: 8チャンネル マルチ チャンネル受信方式
受信周波数	: 1,575.42 MHz
感度	: - 130 dBm
測位更新時間	: 約1回/1秒

ナビゲーション本体 (共通部)

RGB出力レベル	: 0.7 V p-p, 75 不平衡
最大消費電流	: 2.0 A
使用電圧	: DC 14.4 V (10.8 ~ 15.1 V使用可能)
アース方式	: マイナスアース方式

ナビゲーション本体
(TVチューナー部)

受信チャンネル	: VHF1 ~ 12ch UHF13 ~ 62ch
TV音声	: モノラル
出力レベル	: 0.5 V / 1 k 以下
アンテナ入力	: (切り換え) : 4chダイバシティ 3chダイバシティ 1ch固定

ナビゲーション本体
(AVIC-520VP VICS/D-GPS/
FM多重チューナー部)

受信周波数帯域	: 76.1 ~ 89.9 MHz
多重方式	: DARC方式

TVモニター

画面サイズ	: 6.5インチワイド (有効表示面積 : 79.3 × 143.4 mm)
画素数	: 280,800画素 (234 × 1,200)
方式	: TFTアクティブマトリクス方 式、 透過型
エッジライト	: 冷陰極コの字管
使用温度範囲	: - 10 ~ + 50
保存温度範囲	: - 20 ~ + 80
内蔵スピーカー	: 36 mm

GPSアンテナ

アンテナ	: マイクロストリップ平面アン テナ / 右円偏波
------	------------------------------

TVアンテナ

出力端子	: 3.5ミニプラグ × 4
アンテナ	: ケーブル長 : 6 m

外形寸法

ナビゲーション	
本体	: 277(W) × 52(H) × 190(D) mm
TVモニター	: 187(W) × 102(H) × 35(D) mm
GPSアンテナ	: 51(W) × 52(H) × 15(D) mm
リモコン	: 38(W) × 140(H) × 36(D) mm
TVアンテナ	: 30(W) × 308(H) × 29(D) mm (収納時、アンテナベース含む)

質量

ナビゲーション本体	
AVIC-520	: 2.3 kg
AVIC-520VP	: 2.6 kg
TVモニター	: 620 g (コード含まず)
GPSアンテナ	: 130 g
リモコン	: 70 g (電池含む)
TVアンテナ	: 250g (コード含む、片側)

付属品

CD-ROMディスク	: 1式 (3枚組)
リモコン	: 1
単4形アルカリ乾電池 (LR03)	: 2
マイク	: 1
コード類	: 1式
取付キット	: 1式
スタートブック	: 1
ナビゲーションブック	: 1
クイックブック	: 1
取付説明書	: 1
安全上のご注意	: 1
保証書発行兼 お客様登録カード	: 1
ご相談窓口・修理窓口の ご案内	: 1

(AVIC-520VPのみ)

ミニプラグ JASOプラグ 変換ケーブル	: 1
VICS契約約款	: 1

VICS/D-GPS/FM多重 チューナー「ND-F2」(別売)

共通

使用電源	: DC 14.4 V (10.8 ~ 15.1V 使用可能)
アース方式	: マイナスアース方式
外形寸法	: 85.6(W) × 21.1(H) × 153 (D)mm
質量	: 310 g

VICS/D-GPS/FM多重チューナー

受信周波数帯域	: 76.1 ~ 89.9 MHz
多重方式	: DARC方式

付属品

ミニプラグ JASOプラグ 変換ケーブル	: 1
VICS契約約款	: 1
保証書	: 1

索引

あ行

映像

色あい	: 14
色の濃さ	: 14
映像切り換え	: 18
黒の濃さ	: 14

音声

音声切り換え	: 18
--------	------

か行

画面

オープニング画面	: 16
昼画面 / 夜画面	: 11

た行

ディスク

お手入れ	: 29
セットする	: 16
取り扱い	: 28

テレビ

一覧表示	: 23
エリア選局	: 23
オートチャンネル	
プリセット	: 22
自動選局	: 24
手動選局	: 25
プリセット選局	: 21
見る	: 20
ワイドモード	: 26

電源

入れる	: 16
-----	------

ら行

リセット

ナビゲーション本体	: 31
-----------	------

リモコン

電池を入れる	: 12
ボタンの説明	: 13
リモコン受光部	: 14

アルファベット

TVモニター

お手入れ	: 30
各部の説明	: 14
小型蛍光管	: 30
取り扱い	: 30







スタートブック

**START
BOOK****お客様ご相談窓口 (全国共通フリーフォン)****カスタマーサポートセンター****カーオーディオ / カーナビゲーション商品のお問い合わせ窓口****☎0070-800-8181-11****カタログのご請求窓口****☎0070-800-8181-33**

<ご注意> PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話、および海外からの国際電話ではご利用になれません。あらかじめご了承ください。
修理に関しては、別添えの『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

ホームページでのカタログ請求とメールサービス登録のご案内
<http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg.html>

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 1999

< 99J00F0A01 > < CRA2899-B >